

70期生

1年生学年だより

豊中市立第五中学校 2021年12月24日(金) No.38



「世界の果ての通学路(ケニア)」を見て 12月21日(火) 1限 道徳

10月の識字学習でも話に出てきた「世界の果ての通学路」を見ました。アフリカのケニアに住む兄弟が学校まで、約15kmの道のりを歩いて通学しています。

一見、なにもない砂や岩のゴロゴロした道、草むらをかき分けながら2時間以上歩き続け、ようやく学校へたどり着くのです。ケニアの草原は、たくさんの昆虫、ライオンやゾウの群れが自由にいる場所です。

だから、通学路とは言っても、野生動物の襲来に会うこともあります。静かに、動物を刺激せずやり過ごせば、安全に登校できます。お腹を空かした肉食動物の横を通る通学路は、毎日決して安全ではないが、それでも兄弟は、自分の将来のために熱心に学びたいと通学しています。

彼らが2時間以上歩いて通学を続け、『何より勉強したいんだ。』という強い気持ちは、とても純粋で彼らの笑顔が輝いて見えたね。

<生徒の感想より>

◇ 自分たちは、ゆっくり危険もなく学校へ来れるが、毎日この2人は、命をかけて学校に通っていたのが、すごい。

◇ 世界には、しんどい思いをして学校に通う人もいることを知り、毎日の学校生活を大切にしようと思った。

◇ 授業や勉強がめんどくさいと思うことがあるけど、彼らの文字や授業に対する姿勢を見て、授業を受けれていることに感謝して、大切に授業を受けようと思った。

◇ 15kmの道のりを2時間もかけて学校に行くのが、最初はそんなことしなくても、家にいればいいのに…と思っていたけどジャクソンはパイロットになるという目標に向かって学校に通っていることを知って、自分も目標のために授業に心を寄せて学習したいと思った。

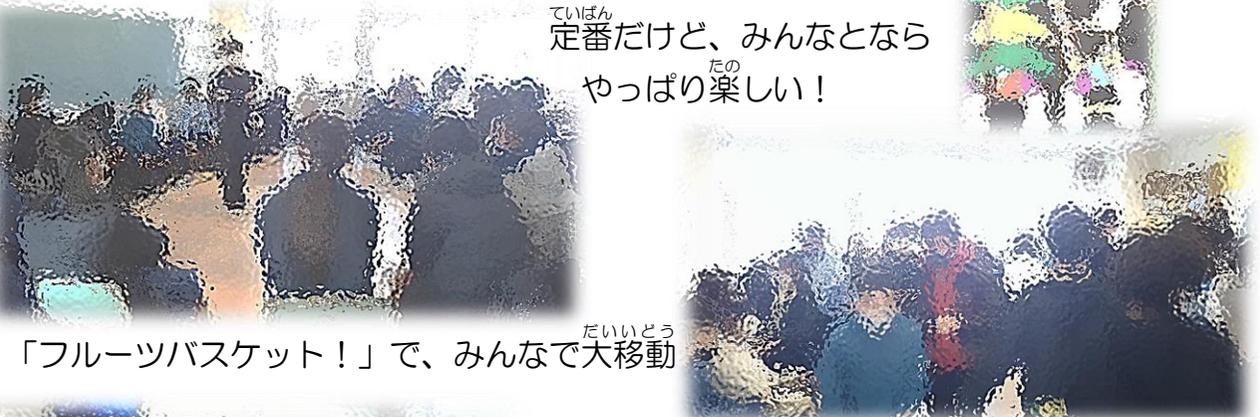
◇ とても長く危険な道を通ってまで、学校に行き授業を受けていたから、自分も文字や授業を大切にしていきたいと思った。

2学期、最後なので…クラスレクをしました 12月22日(水) 4限

大切ななかまと、笑顔で過ごせる時間は、とても楽しいのです。

<フルーツバスケット>

定番だけど、みんなとならやっぱり楽しい!



「フルーツバスケット!」で、みんなで大移動

文化行事係さんが準備したゲームをみんなでやりました。



ハンカチ持ってるの誰?

フルーツバスケット!

